

Horizontal World



イダラク

R-18

for  
Adult Only



すべての  
始まりでした

マリー!?  
マリー!?

ちょっと  
待っ...

こちら  
でしょうか  
...??

先生...?

これが...

今日は  
シャーレの  
当番として

トリニティから  
参りました  
伊落マリーです

先生と  
わたしが、

はあ

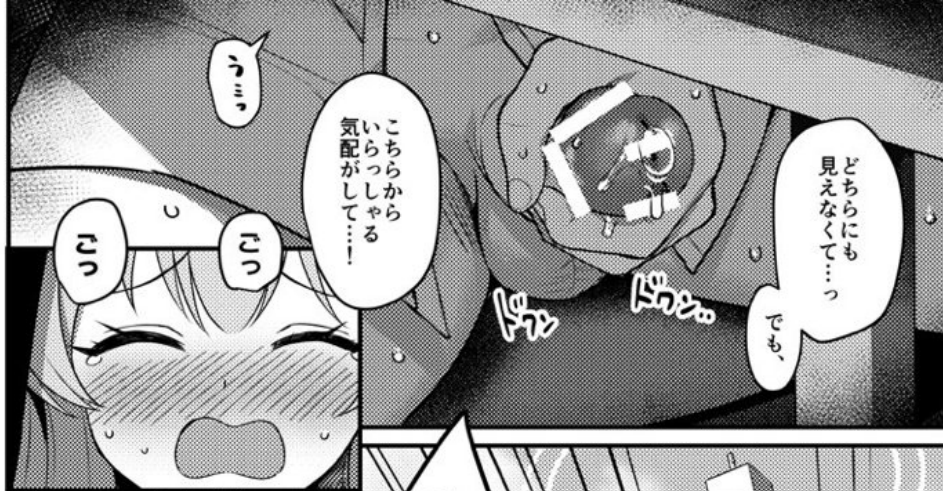
はあ

おなじ罪を  
負うまでの

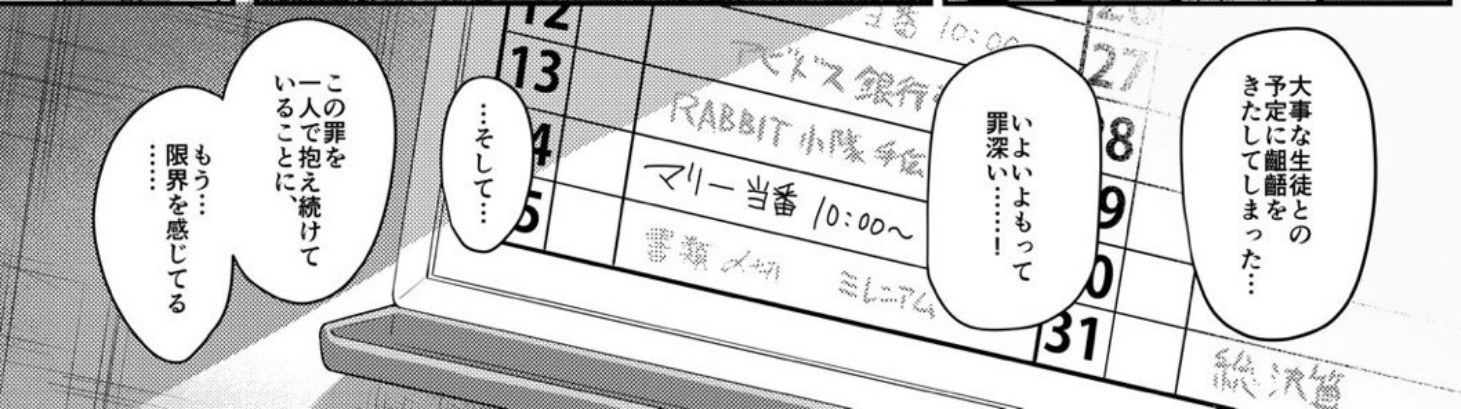
誠心誠意  
お務めを...

あ...





私の自慰を  
見届けてほしいんだ





だから、  
マリー、

私が「先生」で  
なくなる瞬間、

罪を犯す  
瞬間を、

君に……  
目撃して  
もらいたんだ

こんな私でも……  
赦しを乞えるのなら

どうか……!!

その、突然の  
赤裸々な罪の告白に、

君にしか……  
頼めないんだ……

未熟なわたしは  
しばらく声を  
発せませんでした

このキヴォトスの  
多くを見るもの、  
シャール先生の

その活躍の  
裏ではずっと、

ひとりの男性として、  
抗いがたい罪の意識に  
苛まれていたのでしょう

ですから、  
シスターを志すものとしても

この方に  
寄り添って差し上げたい

先生、  
どうか

顔を  
お上げください

それでも  
わたしは……

以前も  
お話し  
たります

つらい時は、

先生を心から  
尊敬しています

わたしを……  
頼ってください  
良いですよ

……っ

そう……きっと  
これは試験

ありがとう

ありがとう、  
マリー……!!

えと……  
じゃあ、

す、するね……?

は……  
はい……

わたしが  
なるために、



わたしだけが  
できる事

ちゃんと  
見ててね……!

しゅっ

しゅっ

こ……これが

……男性の

いは……っ

こ、  
これは  
本当に、

本当に、  
わたしが、

見てもよいもの  
なのでしょ……か……?

だめ……!!  
目を離しては……っ  
先生の罪の赦しを  
祈って差し上げないと……!!

あ、あんなに腫れて……  
痛くないので  
しょうか……?

先生のお顔も紅潮して  
だんだんと  
動きも早く……

はあっ

はあっ

息も……荒くて、  
……とても  
恍惚とした……

……っ!?  
わたし……  
なにを不埒な考えを……

マリー……  
マリー……

わたしの役目は  
しっかりとこの  
見届けること

射  
精  
る

えっ





これが男性の……

聞き届けられ……

あなたの罪は、わたしの祈りを通じて……



トッ

トッ



はぁ…… はぁ……

トッ

はぁ…… はぁ……

トッ



先生の、お射精……

はあ  
ありがとうございます  
はあ

はあ  
少し……気持ち  
楽になったよ……



いっ……  
なに……?

はい……



でも、その一方で、  
この胸で渦巻く  
わだかまりは、

はぁ……

はぁ……

いまは、不思議と……  
目が離せません……

その……  
また頼んでも  
いいかな……?



さっきまで、  
直視するのにも  
精一杯だったのに

あのさ……  
マリィ……



……

頻度はおおよそ  
週に2、3回ほど

※きちんと後処理をしています



様々な時と場所で  
「告解」を行いました

わたしと先生は  
お互いの  
予定に合う形で、

今回のことを  
きっかけに、









ごめん  
マリーツツ

あっ!  
あ、あつ、

熱...!!

この...  
熱さ...

先生の  
温もり...

そのまま...  
ここに...

わたしは...

あああ...  
ごめんね...

すぐ...  
拭くからっ

気付くことが  
できませんでした



す...  
ず...  
ず...

祈りのための  
両手は、

ト、トイレ  
近くに  
あったから、

ちゃんと手を  
洗って...!!

と...  
と...

ほと  
解かれて  
いることに...





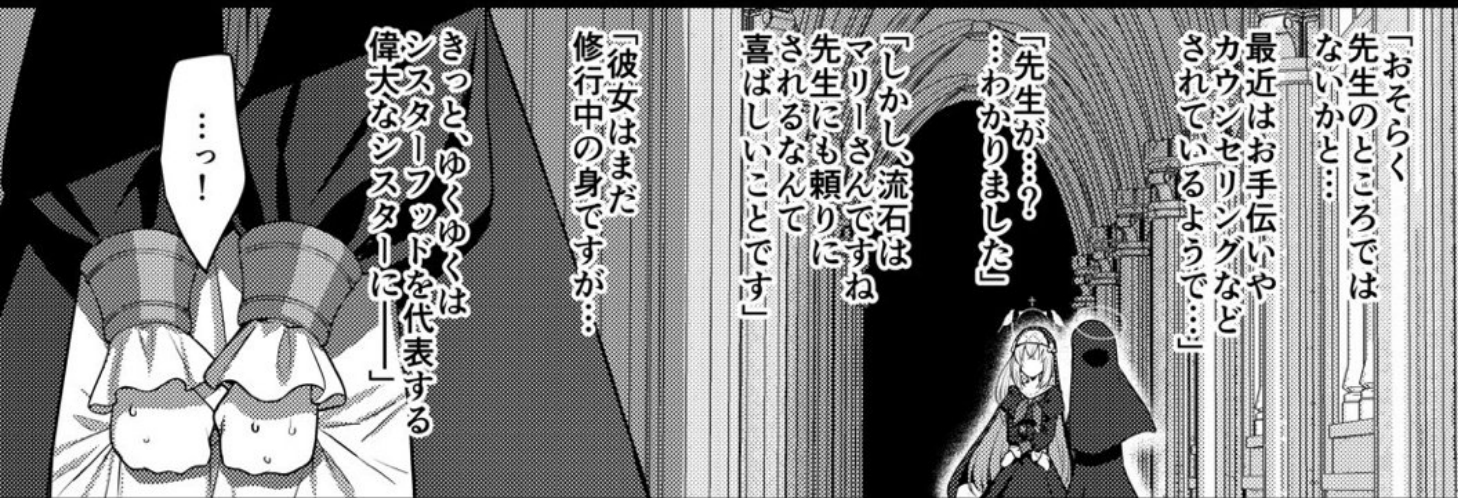
「近頃、マリーさんを見かけませんが…」

わたし、は……



このままではわたしは、

いけません……



「おそらく先生のところではないかと…」

最近はお手伝いやカウンセリングなどされているようで…」

「先生が……? : わかりました」

「しかし、流石はマリーさんですね先生にも頼りにされるなんて喜ばしいことです」

「彼女はまだまだ修行中の身ですが…」

きっと、ゆくゆくはシスターワードを代表する偉大なシスターに……」

……っ!



……わたしの……

……望み……



……っ……

わたしの望む姿が

遠く……っ



先生の、お力に、

なるどころか……



違うのです、サクラコさん……

わたしは、



自分は、未熟者なのです、と

きちんとお伝えしないと

先生、急なご連絡、明日のことな私の部屋まで、よろしいでしょうか。以前、私が体調不良で来れなかった問題ないかと……

このままではいけない





他者<sup>シスター</sup>を救う存在からは程遠い、

罪に<sup>ほだ</sup>糾される愚かな子供であると

はい……  
ここなら……  
何も心配  
いりませんから……

ほ……  
本当に……  
いいの……？  
はあ……っ

マリーの部屋で、  
なんて……！！

先生の業と  
相對するには、  
力不足だと

はあ……！！

はあ……

カッパッ……

ぬちゅ……



伝え、ないと……  
だから、これが

だめな……  
大人です……！！

私……



これが、最後の……

最後……の……

マッ、マリー、  
そろそろ……っ

そろそろ  
テイッシュカ  
なにか、  
貰して……  
もらえる……

はあ……

はあ……  
部屋……が……

よ……これ……

「めんなご……」

は……  
は……

じゅ……

















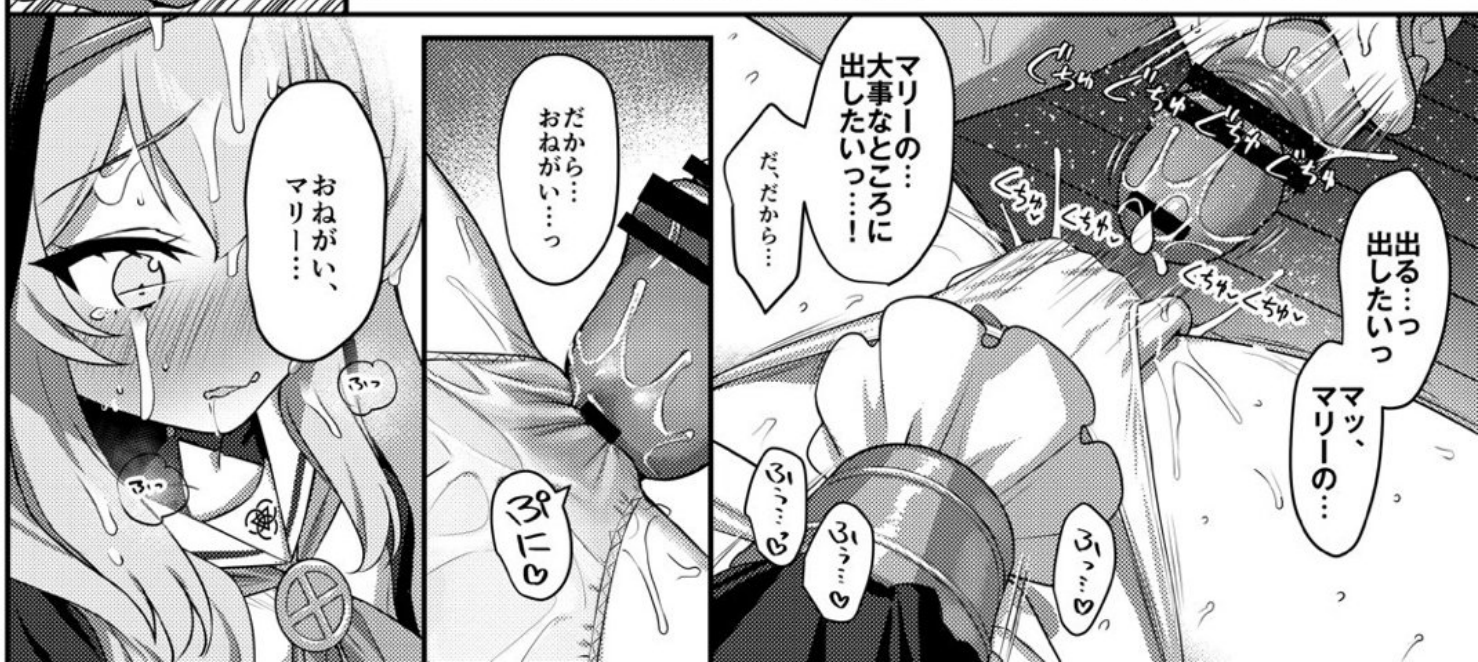
ぜんぶが、  
きもちいい...っ



こんなの...ずるい...っ!



あ...あ...あ...



おねがい、  
マリー...



だから...  
おねがい...



だ...  
だから...



マリーの...  
出したところ  
に出したいっ

出る...っ  
マリーの...









終ぞ  
無く

はへ?

あ

三三三三

三三三三



愛欲に墜ちた  
わたしには

だい...  
です...  
うぶ...



罪深い  
わたしには...っ、

大丈夫...?

マ、マリー...?

これは...  
罰なのですか...?



なんと...いう...事...っ

ああ...







君のことを  
忘れるくらい、  
君のことを  
想ってしまった

「生徒」なんて  
イワケだ…っ

汚して…っ、  
犯して…っ、

独り占め  
したいなんて、

そんなの

ひとりしか  
いないっか

だってマリー  
君がっ

どっ

ど

おっ  
おっ

ど

ど

おっ  
おっ

ど

この世界で  
誰よりも

清くて、

かわいくて、

エロいからっ!!

先生…  
どうか  
ご容赦を…っ

は…っ

は…っ

これ以上  
わたしを…

は…っ

わたしの  
罪悪感を

は…っ

は…っ

は…っ









シスターが  
持ってちやダメな  
名器でしょ...!

唾えこんで  
締まない...っ

よりキツク  
締まって...!

この...!

あゝ

うお...っ

ただでさえ  
マリイの膣内  
小さいのに

こ...これ...っ



マリイ、  
顔に出...  
せんせい...っ

これ以上は  
もう...ヤバイ

めほ...



でも...



そのため  
には...  
あと、少し



ここまでして、  
それは...

何よりも  
大罪...です...っ

マリイ!?

証を...  
立てないと  
いけません...っ

あ...

不埒な...姦淫  
などではなく...

んっ♡

あ、  
愛ゆえの、  
儀礼なのための...っ

それって

うお...っ





愛と  
みなされるには  
あと少し…

足りない…かも…

しれません…

んむっ♡



先生のしあわせは、  
わたしのしあわせ

はっ  
はっ



んは…  
は…

先生への祈りは、  
わたしたちへの祈り

でしたら、  
この罪の在処は、



出るっ  
出るよっ

絶対すごい量  
出るから

覚悟  
してねっ

あなた  
先生でも、

わたしでも  
なく…

聖女より  
先に、

聖母に  
なる事をつつ





わたしたち  
だけの……♡



先生の道と  
わたしの道と







それぞれが  
積み上げてきた道

はっ...

並んで  
進んでいたはずの  
正しき道から

はっ...

今回...脇道に  
逸れてしまいました

んが...

また...



でも...  
逸れた先の、

そこでのみ、  
交わる場所があると




わたしはそれを  
知りました

互いの罪を、

罪で  
重ね合わせる、





ここは…  
墮落の十字路



END



Iochi



Mari



Horizontal World



# あとがき

またのんき▼です。▼は発音しません。

本書をお買い上げ頂き、またこんなところまでお読み頂き、まことにありがとうございます。

書籍版では時間もスペースも(心の余裕も)ありませんでしたので、こちらで少し書かせていただきます。夏から変わってない…。

今回はマリー本です。

自分はこの子を「スケベのワイルドカード」みたいに考えているフシがあり、それだけにどう描くか悩ましくまた、自分なんぞが描いていいのかと気が引けておりました。

しかし同人、自分にとっては年2回の好きなキャラで好きに話を描く機会、素直になろうと踏み切りました。

ミヤコのときもそうだったろうと。身を委ねるべきだと。対峙するべきだと。

心のうちから湧いてきた感情、「マリーとの相互オナニー描きてえ」と…。

本音を言えば、真の清楚であるマリーを扱うにあたって倍くらい時間をかけて倍くらい描きたかったです。じっくりとマリーに先生の自慰を見せつけて葛藤させたかったし、互いにいじっている時間をもっと

長く欲しかったし、本番も長くねっとり描きたかった…。

マリーが自分で触り始めて陥落するところまでで区切って前後編にするかとても悩みました。

しかし会場本などの短いもの以外で本番の無い本を出すことに強い抵抗があるのと、やはり

2023年をきっちり終わらせたかったのもあり、少々強引でも今回描き切りました。

結果、密度は高くなったのではないかと考えております。

とはいえ、もう少し1ページをゆったり描きたい気持ちが強くなってきたので、次こそ自分は本文24pという軛から解き放たれるべきなのかもしれません。現状28~32p相当はあるんじゃないでしょうか？他の人の漫画だと気にならないのに自分の原稿で1ページに3、4コマ程度だとスカスカして見えてどうにも落ち着かないんですね。はじめてスカート履いたTS娘かな？

あとはなるべく本文描く時間だけでも一ヶ月は確保したい…。でも半年後の自分を信頼できない…。

23年は上半期に続いて下半期も少々しんどく…。言える範囲でなら工事の騒音とか家のこととか仕事絡みとか。そんななか、自分でが好きで出しているイロハ本やミヤコ本、別ジャンルで恐縮ですが桃華本には皆様から多数のあたたかい感想をいただけて、それが非常に支えになりました。

どれも身に余る評価でプレッシャーもあるのですが、そのおかげで毎度真剣に向き合うことができます。

来年…もとい本年もどうぞよろしくお願いいたします。

もし、今作がお気に召しましたら過去作品も見ただけだと幸いです。

恥ずかしながら自分は好みがはっきりしており、それゆえ作品の幅は広くはないのですが、一作が良ければほかも概ね大丈夫なのではないかな…とっております。

表紙デザインは前回と同じく柊椋先生(@hiiragiryu)です。

イロハ本の流れを汲みつつマリーらしく仕上げさせていただきました。

いつもありがとうございます！

商業イラストを色々やっているのもそっちも見てもらえると嬉しいです。

今回までの自分の作品を気にいって頂けたなら、こちらも何卒応援の程…！

情報はtwitter(X)等で確認して頂ければなど。

では、また機会があれば。

2024年1月1日  
またのんき▼

差し支えなければコメントやtwitter(X)等誌名付きで感想を呟いてもらえればそれ以上の喜びはありません。

「よかった」だけでも。次の作品の活力になります！ほんとに

直接私宛でなくとも勝手に見ますのでそこは何卒ご了承ください…。

※twitter(X)はサーチバン等で見逃してしまう可能性もございます。

📧 #のんきブック #伊ダ落